

總聯合に無條件に参加すること。
(4) 農民組合を含む總聯合であるべきこと。

第三、産業別合同促進の件

産業別に現存の労働組合を整理することとは、労働階級の
闘争力を強大にするものであると共に、他方に於て未組織
大衆の組織に最も有利な条件を提供するものである。産業
別合同は、その重要性に於て、總聯合に劣るものでなく、
總聯合の過程中に於て促進せらるべきものであり、これと
併行して行なはれねばならぬものである。わが評議會は、
所屬組合の産業的整理や産業別合同協議會の創設等を行つ
たが、日常競争に於て同一産業の労働者間の共同戦線を完
成し、以て産業別合同の基礎を作ることには、於て、
我々は過去の欠点を改め、次の方針を以て進む。
(1) ストライキの如き日常競争に於て、同一産業の組合が
積極的且、且、眞摯に共同戦線を張り、以て産業別組合の

根本基礎を確立するに力むること。
(2) 總聯合完成の運動と相伴はしむること。
(3) 各産業に於ける地方的及全国的協議會を作り、一方に
産業別合同を促進し、他方に各産業労働者の共同戦線を
確立すること。

此大日本
労働組合

第四、労働組合法案及爭議調停法案反対の件
内務省社會局にて草案を小行政調査會にて一層醜惡と
となつた労働組合法案は、今期議會に於てブルジョア諸政黨
に依りて満場一致にて可決される形勢に在る。政府が組合
解散権を有し、組合の決議取消権を有し、會計監督権を有
し、組合の全国的聯合を禁止し、合同組合を禁止し、資本家に
組合負たる故を以て解雇することを許し、團體交渉権を全
然認めざる此の労働組合法案は、帝國主義ブルジョアが完
全に労働者を奴隷化せんとする陰謀の外ならぬ。組合法案
と同時に提出される爭議調停法案は全く無益有害であつて